



瓊浦高等学校 学校通信 第 116 号
令和5年4月28日発行 電話 095-826-1261
FAX 095-820-5245



瓊浦の窓

「凡事徹底」

校長 渡川 正人

4月10日に入学式を実施し、236名の新入生を迎えて令和5年度瓊浦高校の活動が始まりました。新型コロナ感染もようやく出口が見えてきました。生徒・職員一同、「瓊浦ファミリー」「心をひとつに」「日本一楽しい学校」を合い言葉に、日々精進いたします。本校の教育活動に対し、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願ひいたします。

本校の校訓は「誠実・和・勤勉」です。これに加えて、校長が掲げるスローガン「凡事徹底」について、始業式校長訓辞や新入生オリエンテーション校長講話の中で話をしました。

◆凡事徹底

- (1) 「学習や部活動などにおける目の前の当たり前のこと」に一生懸命に全力で取り組む、手を抜かず徹底してやり抜く、最高の努力をする
→ 繼続する
- (2) 「日常生活の中での挨拶、掃除、マナーを守ることなど当たり前のこと」を徹底する
→ してはいけないことはしない

(1)については、

【何事も上達の秘訣は特別なことをするのではなく、誰もがやっていることを人より心を込めて徹底してやり抜く、そして粘り強く継続する。その微差、小さい差の積み重ねが大きな差となる。すなわち「大きな結果は、凡事の積み重ねの上にある」ということ。そして目の前にあること、平凡なことに対し、真剣さ、一生懸命さは誰にも負けないとという意識で取り組むとともに、それを毎日継続することで大きく成長してほしい。】と述べました。

(2)については、

【私たちは自分ひとりで生きているのではなく、周りの人に支えられ、またお互いに協力しながら生きている。人としてやるべきこと、気持ちよく過ごすことのできる環境にするためにやるべきこと、これを徹底してほしい。逆に言えば、してはいけないことはしないことを徹底することでもある。「人間にはしたくてもしてはならないことがある。したくなくてもしなければならないことがある。」という言葉がある。やるべきことはやる、してはいけないことは自分でブレーキをかける。そういうことを心がけてほしい。】と述べました。

間もなくゴールデンウィークとなり、部活動では各部が高校総体に向けて一層練習に励む時期となります。昨年度は優勝旗5本（県内最多）という立派な成績でしたが、今年も春季戦の活躍が素晴らしい、ますます楽しみです。体育部、文化部ともすべての部が新1年生も含め、部員全員心をひとつに、精一杯頑張ってくれることを願っています。

最後になりますが、2025年の創立100周年に向け、同窓会、保護者の皆様、地域の皆様のご支援を賜りながら、生徒・職員一体となって伝統と実績を誇る瓊浦高校がますます進化・発展するよう頑張っていきたいと思います。

入学式

4月10日（月）、令和5年度の入学式が行われました。今年度の新入生は、普通科139名、情報ビジネス科47名、機械科50名の計236名。真新しい制服（今年度から変更となった新制服）に身を包み、緊張した面持ちで式に臨んだ236名の生徒たち。代表の松尾 柚季さん（普1A）が力強く入学宣誓を読み上げ、いよいよ待ちに待った高校生活のスタートを切ることとなりました。勉強に部活に忙しく、あつという間の3年間だとは思いますが、人生においても貴重な高校生活3年間。一人ひとりがよりよいものにしていくよう、それぞれ高い志を持って、様々なことに挑戦していってほしいと思います。2、3年生の皆さんには、新たな瓊浦ファミリーを快く迎え、格好良い先輩として優しく接してあげましょう。



歓迎遠足

4月14日（金）、コロナウィルスの流行以来初めて、ようやく全校生徒がそろっての学校行事となる歓迎遠足が予定されていましたが、天候はあいにくの雨。午後からの雨という予報に一縷の望みをかけ、学校を出発したものの、道中で雨が降り出してしまい、やむを得ず志半ばでの遠足中止となってしまいました。

今回は非常に残念な結果になってしまいましたが、遠足の際に行われる予定であった新入生の歓迎行事等は、4月24日（月）に体育館で行われました。



新入生歓迎行事

4月24日（月）の6校時、先日の歓迎遠足が中止となってしまい、延期となっていた新入生の歓迎行事が総合体育館で行われました。会に先立って、今年度から新たに瓊浦高校に勤務されることになった、畠野教頭先生、松田先生の新任挨拶が行われ、その後、歓迎セレモニーとして、和太鼓・エイサー部による和太鼓の演舞が行われました。コロナウィルスの影響もあり、昨年度は行われなかった新入生歓迎行事。新2年生も含め、新たな瓊浦高校の幕開けに、会場中は暖かい拍手で包まれました。

新入生を代表しての挨拶では、武次 呂凜くん（情1A）、本田 大くん（情1A）の2人が多くの先輩たちが見守る中、堂々と今後の抱負を語ってくれました。遠足の中止という予想外のスタートとなっていましたが、新入生にとっては、いよいよ高校生活の本格的なスタートです。勉強に部活動に充実した高校生活を送って欲しいと願っています。そして、新たに先輩となった2、3年生の皆さんには、後輩たちの良い手本となるよう、しっかりと姿を見せて欲しいと思います。



実力テスト

4月24日（月）、今年度の第1回実力テストが行われました。実力テストは学期に1回ずつ、年に3回行されます。通常の定期考査と異なり、科やコースに関係なく、学年ごとに共通の問題が出題されるため、他クラスとの比較がしやすく、3年次に行われる就職・進学の校内選考の際に重視されるものとなっています。

1年生にとっては、高校入学後初の実力テストとなります。事前に配布されている課題を中心として、直前の1週間は毎日1時間ずつ学習の時間が確保され、それぞれ自主学習に励んでいたようです。テストの結果はおよそ3週間後にわかります。保護者の皆様におかれましては、テスト結果がClassiにて配信されますので、お子様方にお声がけ等していただければと思います。

部活動戦績

○ 男子ハンドボール部 長崎県高等学校春季選手権	優勝	○ 柔道部 九州ジュニア体重別選手権長崎県大会 男子 - 66 kg級 宮原 陽々輝（普3C） 準優勝
○ 男子バスケットボール部 長崎県高等学校春季選手権	優勝	男子 - 73 kg級 岩井 大湖（普1D） 優勝
○ 女子バスケットボール部 長崎県高等学校春季選手権	ベスト8	男子 - 90 kg級 吉村 拓実（普3B） 第3位
○ 男子バドミントン部 長崎県高等学校春季選手権 シングルス		男子 100 kg超級 盛山 慶次（普3B） 第3位
林田 真龍（普3D）	優勝	女子 78 kg超級 前田 花梨（普3D） 準優勝
小野 隆之介（普3D）	準優勝	
上里 奏人（普3D）	第3位	
草ノ瀬 悠生（普1D）	第3位	
ダブルス		
山口・川本組（普3D）	優勝	○ 剣道部 長崎県高等学校剣道選手権大会
高橋・櫻井組（普2D）	準優勝	男子団体 第3位
吉次・根本組（普1D）	第3位	女子団体 第3位
林田・高田組（普2D）	第3位	
○ 女子バドミントン部 長崎県高等学校春季選手権 ダブルス		
林・杉本組（情3A）	ベスト16	

5月の主な行事

5月 1日	中間考査時間割発表	17日	内科検診
2日	振替休日（5/13）	18日	第1回進路希望調査
9日	尿検査	22日	高総体特別時間割 （～2日）
12日	中間考査（～13日）	24日	第7回進路模試③
13日	PTA総会		内科検診
15日	避難訓練 大学・専門学校説明会 （～19日）	26日	英語検定（一次）
16日	メディア安全教育①	29日	振替休日（6/3）